

高齢ドライバーについて考える講演会

運転、大丈夫ですか？



高齢ドライバーが関係する事故や違反が相次いでいます。加齢に伴う身体能力の衰えが主な原因ですが、認知症に起因するものが相当数あると思われます。いつまでも安心、安全な運転を続けるためには何に気をつければいいのか。認知症の全体像を正しく理解して、高齢者の車の運転について専門家と考える講演会です。



講師

くさか里樹さんは、介護士の奮闘を描いた人気漫画「ヘルプマン!!」の作者で、取材体験を通じて見た高齢者と運転や、過疎地で高齢者の移動を支える新しい仕組みについて話します。浦上克哉さんは認知症の正しい理解と運転について話します。中村拓司さんは当日、会場で実施する「運転時認知障害早期発見チェックリスト30」を解説していただくほか、改正道路交通法の内容や、いつまでも安全に運転を続けるためにはどうすればいいのかを話します。



漫画家
りき

くさか里樹さん



鳥取大医学部教授
うらかみかつや

浦上克哉さん



高齢者安全運転支援研究会
なかむらたくじ

中村拓司さん

とき **7月8日(土)** 13:00~16:30 ※開場12:15

ところ **コングレコンベンションセンター**

(大阪市北区大深町3-1 JR大阪駅直結のグランフロント大阪北館B2F)

主催 朝日新聞厚生文化事業団

参加費

1,000円(当日会場で)

定員:300人(先着順)

高齢ドライバーについて考える講演会 **運転、大丈夫ですか？**

プログラム

12:15	開場 着席後、希望者には「運転時認知障害早期発見チェックリスト30」を実施していただき、後で結果を解説します。	13:50 ~ 14:40	高齢者安全運転支援研究会・中村拓司さん
13:00	開会	14:40 ~ 15:00	休憩
13:05 ~ 13:50	漫画家・くさか里樹さん	15:00 ~ 15:45	鳥取大医学部教授・浦上克哉さん
		15:45 ~ 16:30	質疑応答 (浦上さん、中村さん、進行役・友野さん)
		16:30	閉会

講師紹介

くさか里樹 (くさか・りき)

漫画家

中学2年のときにプロの漫画家を志し、雑誌に投稿を始める。地元高校を卒業後は独学で漫画を勉強。県内の障害者施設に勤務ののち1980年に漫画家デビュー。2003年から若い介護士の奮闘を描いた「ヘルプマン!」の連載を開始。2014年からは週刊朝日で「ヘルプマン!!」を連載中。高知県在住。

浦上克哉 (うらかみ・かつや)

鳥取大医学部教授

専門はアルツハイマー型認知症および関連疾患に関する研究。鳥取県内の外来での診察、治療、ケアなどにあたりつつ、認知症の早期発見・予防に取り組む。2011年には日本認知症予防学会を設立し初代理事長に就任。高齢者安全運転支援研究会の理事を務める。

中村拓司 (なかむら・たくじ)

高齢者安全運転支援研究会

広告会社勤務を経て2010年、高齢者向けの運転適正システムの開発や、認知症の早期発見と予防に関する普及啓発を提案する会社「ブレインメイト」を設立、代表取締役を務め、現在ACT代表。高齢ドライバーの事故が社会問題となった最近は、様々なメディアでコメントしている。

進行役 **友野賀世** (ともひ・かよ) 朝日新聞東京本社文化くらし報道部記者 認知症について長年取材を続け、今年3月には高齢ドライバーの取材でオーストラリアを訪問。

参加申込書

ご職業、所属 (団体・会社名など)				
ふりがな 氏名 (複数名の場合は代表者名)	性別	男・女	申込 人数	名
住所	〒 _____			
	電話 () _____			
質問 ※書ききれない場合は 別紙でお送りください。				

質問はEメール、FAX、はがきでも受け付けます。名前を明記して朝日新聞厚生文化事業団までお寄せください。締め切りは6月30日です。件数が多い場合は選別させていただきますのでご了承ください。

上記申込書にご記入の上、このままファクスで送信してください。

【会場】 **コングレコンベンションセンター**

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館B2F(JR大阪駅直結)

FAX 06-6231-3004

ホームページ、Eメール、はがきでもお申込できます。

ホームページ <http://www.asahi-welfare.or.jp/>

Eメール koreidriver@asahi-welfare.or.jp

はがき 〒530-8211 (住所不要)

朝日新聞厚生文化事業団「高齢ドライバー」係

※参加決定の方には聴講券を送付しますので、当日ご持参ください。

お問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団 電話06-6201-8008

